

囲いやま森の会活動記録（第 489 回）

壱岐貞俊

日 時：2021.04.03(土) 10:00～12:30 天気：晴

参加者：赤石/壱岐/岩井/奥村/木村/向/櫻井/出町/中島/西岡/西澤/西田/野口/

野口 y/福元/三嶋/森岡/森山/山口 計 19 名

会員外：奥村さんのお孫さん(3 人) 伊藤さん(フジミーイト一商会) 渕上

令和 3 年度の初作業日でまずまずの天候の為か、会員 19 名の大量参加である。

日頃顔を見せない、岩井・木村さんは律義にも会費納入を主目的にお出で頂いた様で頭が下がる。気持ちを新たに今年度もコロナにめげず、会員共々楽しく愉快に過ごしたいと思う。

(1) 打合せ等

- ・総会議案をメールした。ご意見はメールで願う。メールなしの方は議案コピーを利用の事。
- ・石川さんのご子息が属する楽団の練習を「囲いやまの森」で 4 月 29 日実施予定。
- ・市役所が「松戸里やま応援団」のプロモーション動画制作予定で、「囲いやまの森」で対応する。4 月 16 日ロケハンの予定。
- ・年会費・保険掛け金を徴収。
- ・向さんの実験で 2 名につき心拍数欠測があり、今日取り直し予定。
- ・同上で、春の若者対象の実験は 4 月 24, 27 日を予定。壱岐が対応。
- ・OF 対応として、使用制限する通路の選定し明示要。まず明石さんにアクション依頼。
- ・4 月 6 日、通路を塞ぐ伐倒木の整理目的で臨時作業を予定。

(2) 自然観察等

ウワミズザクラ、ウラシマソ、ホーチャクソ等開花

畠周り菜の花満開

(3) 作業等

- ・遊びの広場西側入口辺りの杉 (21mH 胸高直径 45cm×51cm) 伐倒と枝落し
- ・熊野神社への出口近辺の刈払
- ・花壇花苗植付け
- ・畠作業はネギ苗の植付け、フキ収穫等。



ウワミズサクラ開花



畠周辺の菜の花



狭いスリットに見事落下

2021/04/03

団いやま森の会活動記録（第490回）

壱岐貞俊

日 時：2021.04.06(火) 10:00～13:00

天気：晴

参加者：赤石/壱岐/櫻井/野口/三嶋/山口

計6名

会員外：石川さん他1名(4/29の石川さん所属楽団の練習会下打ち合わせ)

OFに向け伐倒木・倒木の処理が遅れている。通路を塞いでいる例も散見され、会員諸氏から早期の整備を望む声もあり、前回作業日に当面1, 2, 4火曜日をこの作業に当てるにした。石川さん対応は三嶋さんに一任。

(1)打合せ等

- ・通路整備に当たり、伐倒木・倒木は区画用に流用する。
- ・ナメコの楓木は、ナラ枯れ対策対応で移動要。
- ・4月13日臨時作業日とし今日の作業を継続。

(2)自然観察等

- ・コジュケイの鳴き声がこだましていた。
- ・北西の新広場にワラビの生育を確認。

(3)作業等

- ・前回伐倒したままの杉の大木をエリア区画化。
- ・ヤマユリの小径に横たわる伐倒木他を整理。
- ・同上近傍の伐倒木を区画線上に移動。
- ・カボチャ苗定植(一部)



数年前に植えた木村ワラビか



ヤマユリの小径開通



作業途上はどうなることやらと気をもんだが
結果は現場を見てください！

囲いやま森の会活動記録（第491回）

壱岐貞俊

日 時：2021.04.16(金) 10:00～13:30

天気：晴

参加者：壱岐/櫻井/野口

計3名

会員外：藤田(7期) 中山他1名(市役所) 榊原(フォーケソミー株)

松戸里やまプロジェクトのプロモーション動画制作にあたりロケハンを「囲いやまの森」で実施。この記録は藤田さんに委ねる。ロケハンは昼前には片がついたので、昨日、市から提供された「クビアカガードネット」を、野口さんと気配を感じて顔を出した櫻井さんを加え3人で試施工した。

また、ナラ枯れ対策として市が請け負ってくれたコナラ伐倒木の搬出は予定通り完了しているのを確認した。

(1)打合せ等

・割愛

(2)自然観察等

- ・コジュケイ、ウグイスの鳴き声が森中に響き渡っていた。
- ・ヤマユリの生育確認（各エリア1本と4本）キンラン開花確認
- ・ナラ枯れし伐倒したコナラの切断面にカシナガを数匹確認した。

(3)作業等

- ・ナラ枯れ被害木の標識を付したのを対象にネット施工。

(2枚をつないで1.8×2の高さまでカバーしたので根部と高さ3.6m部の円周の差が大きく上部がゆるゆるでタックの重なり全周に渡った。今後2枚つなぎは不採用。1.8mまでのカバーなら1本につき30分くらいで施工可能と思われる)



上部は大タック
でゆとり調整

中間もゆとり有
バンド締め要か
?

地際かなり窮屈
地際をよく見て
余長検討要



- ・次回作業日のネット巻きをお楽しみに！

囲いやま森の会活動記録（第 492 回）

壱岐貞俊

日 時：2021.04.20(火) 9:30～12:30

天気：晴

参加者：赤石/壱岐/奥村/神田/櫻井/西岡/西澤/野口/福元/三嶋/森岡/山口 計 12 名
会員外：石川

4月 29 日予定のホルン練習会について、三嶋さんのアレンジで会場斡旋的な地主さんのご子息を交え、関係者が一堂に会した形で打ち合わせを実施。会場整備や「囲いやま森の会」一般会員の関心向上にも有益であった。

作業の方は、前触れ通りナラ枯れ対策のネット敷設に取り組んだ。全員参加を期待したが、作業工程の複雑性と個々の作業空間の狭さ、主要工具の数的制限もあり、グループ数を可能な限り多くして効率化を図りたいが、今日のところは 2 チームが精一杯だった。

(1)打合せ等

- ・総会議案に対するご意見はなく承認されたことにした。尚、三菱 UFJ 環境財団の次期助成金は支給手続きに入ったとの事。(5月初旬入金か)
- ・各種市民活動登録について本会の登録を進める。個人情報の開示は必要最小限にする。
- ・冒頭に記した石川さん所属の楽団練習会は当日 3 時半から 4 時半過ぎ迄会員視聴可。
- ・向さんの実験は、春の部の残り(若者対象)を 4/24,27 に実施予定。
- ・27 日は臨時作業として、向さんの実験を覗みつつ 11 時過ぎからシイタケ栽培エリア付近の枯木伐倒を計画した。
- ・5 月の OF は中止が決定。それ以降の開催はコロナ動向を見て別途検討との事。
- ・作業日の朝のミーティングは 10 時開始。それぞれ 10 時開始に協力しましょう。

(2)自然観察等

- ・開花 ジュウニヒトエ、イヌ桜、キンラン、ムサシアブミ、ホーチャクソ一等
- ・生育確認 ヤマユリ 4 株(ヤマユリの小径周辺)

(3)作業等

- ・ネット敷設 (2 グループで取り組み、結果は 3 本)
- ・ホルン練習会対応：ステージ回り等 刈払、片付



←ネット巻き ↑今年も又出てきたヤマユリ
先ずは根元の整理



囲いやま森の会活動記録（第 493 & 495 回）

壱岐貞俊

日 時：2021.04.24(土) 9:30～12:00

天気：晴

参加者：壱岐/向

計 2 名

会員外：許さん他 6 名の中国人留学生(男性 2 名、女性 4 名)

日 時：2021.04.28(水) 9:30～11:30

天気：曇

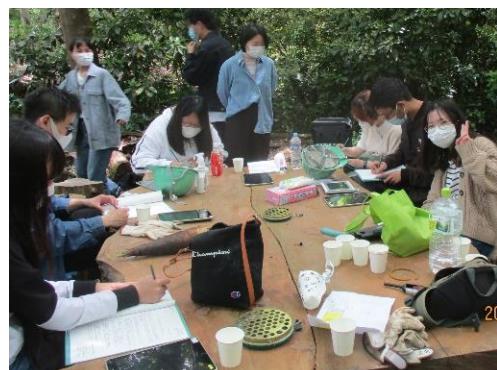
参加者：壱岐/向

計 2 名

会員外：汪さん他 6 名の中国人留学生(男性 4 名、女性 2 名)

向さんの学位論文に向けた都合 8 日間の実験の春季 3 日目と最終 4 日目を実施した。

前 2 回の老齢者から転じて、若者が被験者だが、千葉大の院生に中国人留学生が多いものだと思う。実験での我々の関与は、「森の散策」と「森での実作業」合計 1 時間位である。「散策」では、キンラン・ヤマユリ・ミズキ等の観察、「実作業」では 3 日目の女性が畠の除草で 3 日目の男性、4 日目は女性 2 名も含め全員切断木の処理を課した。尚、3 日目に心拍測定で 1 名欠測があり、5 月 1 日に再測定の予定。



↑(3日目)スケッチ時の様子
←(3日目)畠の除草、
サツマイモの植付ができそう



↑(4日目)同左



(4日目)伐倒木の処理作業の様子



(4日目)同左作業後の様子(予想外の出来)

団いやま森の会活動記録（第 494 回）

壱岐貞俊

日 時：2021.04.27(火) 9:30～12:30

天気：晴

参加者：壱岐/野口/三嶋/山口

計 4 名

4月 20 日の作業日に自然植生観察エリア近傍で、イヌシデ枯損木を発見した。若葉のこの時期に早期の伐倒を計画した。序に、29 日のホルン練習会に向け、伐倒木を腰掛用に玉切りすること及び分散練習の為の広場つくり（刈払）等をこなした。

(1)打合せ等

- ・割愛

(2)自然観察等

- ・ミズキの落花が作業広場の台上や森の各所に散らばっていた。

(3)作業等

- ・枯損したイヌシデとその伐倒方向のコナラ伐倒
- ・ホルン練習会対応：伐倒木の玉切り（腰掛用に 15,6 個）、熊野神社への通路周辺の刈払



←伐倒対象は中央の 2 本
中央右のが枯損木



伐倒後の状況→
伐倒途中は難渋したが
結果的にはまずまずか



←ナラ枯れで伐倒済みだったのを玉切り
29 日のホルン練習会に腰掛として
提供予定(これは一部)

団いやま森の会活動記録（第496回）

壱岐貞俊

日 時：2021.05.01(土) 9:30～12:30

天気：晴

参加者：壱岐/奥村/神田/向/櫻井/中島/西岡/西澤/野口/野口y/福元/三嶋/森岡/
森山 計14名

会員外：向さんの実験関係者 1名

東京都にコロナ緊急事態宣言が出ており、千葉県も宣言解除以降、最大の感染者数とか聞くが、活動参加者は多い。3密回避等コロナ感染防止対策を想起しながらの活動を心がける。

(1)打合せ等

- 森の音楽会は10月23日(土)を予定する。予備日は24日(日)。1期の提案に異議なし。
- ゴミ搬出は7月になるが、6月中に搬出準備を完了さす。
- ホルン練習会は6月6日(日)に延期された。

(2)自然観察等

- 開花 ジュウニヒトエ、イヌザクラ、キンラン、ムサシアブミ等

(3)作業等

- ネット敷設 (2グループで取り組み、結果は4本)
- 花壇の花柄摘み等。
- 27日の伐倒木について、玉切りと枝葉の片付。
- 以前から紛失騒ぎしていた「大とび」を回収。



A組のネット敷設状況



同左仕上がり



イヌザクラ



B組のネット敷設状況

囲いやま森の会活動記録（第497回）

壱岐貞俊

日 時：2021.05.18(火) 9:30～12:30 天気：曇

参加者：赤石/壱岐/櫻井/西岡/野口/三嶋/森岡/山口

計8名

会員外：ちば里山センター 藤田

今にも雨が落ちてきそうな空模様だが、何とか持った。ナラ枯れ対策のネット張は、どの顔をみても厭戦気分が伺える。そこを説き伏せ脱出防止1本、侵入防止5本、切り株2本の7か所を少し手抜きも交え何とか処置できた。侵入防止対象木の内、優先度の高いのはほぼ完了したので、この先はトラップの設置に移る予定である。

(1)打合せ等

- ・ホルンの練習会は6月6日(日)。但し視聴不可。
- ・ゴミ搬出は7月になるが、次回作業日に搬出準備を完了予定。
- ・6月13日(日)、「ちば里山カレッジ」の午後の部が「囲いやまの森」で開催予定。

(2)自然観察等

- ・サトイモ発芽、クワの実、サンショウの新芽等確認。

(3)作業等

- ・ナラ枯れ対策：ネット敷設 前書きの通り
- ・刈払機で花壇下、ケンポナシ広場の周辺を除草
- ・畠の手入れ、花壇全体の除草と看板下のエリアに花苗植付け
オルレア(セリ科)・ニゲラ(ハーブ)・キンギョソウ・キンセンカ・ガゼニアなど

(4)その他

- ・6月13日(日)の「ちば里山カレッジ」5日間の講座で松戸が初日、野口・壱岐が講師
テーマは、地域に開かれた森づくり、囲いやまの森で森あそび実習の企画を打合せ
当日雨天の場合(案)：熊野神社社務所を予約(20名位の工作研修可を確認)



左から ニゲラ・オルレア・キンセンカ

切り株の対応

飛出し防止措置

囲いやま森の会活動記録（第498回）

壱岐貞俊

日 時：2021.06.05(土) 10:00～12:30

天気：曇

参加者：赤石/壱岐/向/西澤/櫻井/西岡/中島/野口/野口y/福元/三嶋/森岡/森山
/山口

計 14名

会員外：佐竹 田島（軍用線路関連調査） 近所の父子で森散策希望者

コロナと雨に降り込められた反動でもあるのだろう、今日も大勢の参加である。蚊が
ぼちぼち出だしたので、蚊取り線香をたいた。

(1)打合せ等

- ・ホルンの練習会は6月6日(日)⇒雨天中止になりました。
- ・6月13日(日)の午後「里山カレッジ」が囲いやまで開催、壱岐・野口・山口・三嶋が対応

(2)自然観察等

- ・結実：ヒメコーズ ハナイカダ 蕊：ヤマユリ 開花：ナンテン
キノコ：ヒビワレシロハツ イタチタケ

(3)作業等

- ・不法投棄ゴミ：収集、分別、回収場所への移動 総計：11袋+傘1本
- ・花壇：除草 整地を行い、マリーゴールド・サルビア・ブルーサルビアを定植
- ・カシナガ対策：西縁付近のコナラ群にトラップ取り付け
- ・北縁西側の刈払い



ヒメコーズ



カシナガトラップ取り付け



ヒビワレシロハツ
←ヤマユリの蕾
↓初夏の花壇



搬出待ちのゴミ



カシナガトラップ取り付け



団いやま森の会活動記録（第499回）

壱岐貞俊

日 時：2021.06.06(日) 9:30～12:00

天気：曇

参加者：壱岐/三嶋

計2名

ホルン練習は早々に中止になったが、空模様は北縁の刈払作業には差支えはない。
13日の「里山カレッジ」受講生に歓迎の意を形で示すべく臨時作業に当たった。
個人的マターになり恐縮だが、7年前、インターンシッププログラム「里山活動の実践」では、刈払機使用のトレーナーで、印象深い講評を記して貰った三島さんとの作業であった。(有無も言わさずカレッジに送り出したのも三島さん。)

(1)打合せ等 割愛

(2)自然観察等

- ・ニワトコ 花は白いが実は赤
(秋の赤い実は野鳥の好物)

(3)作業等

- ・北縁刈払い、刈払の草は付近のビオネットに運搬、
コンクリート杭の弦外し及び道路清掃



↑作業前 →中刈払 切りクズ収集
→右端 竹箆で仕上げ



ケンポナシ台板設置（仮置き）



北縁刈払作業後の様子 受講生の感動を得られるか

囲いやま森の会活動記録（第500回）

壱岐貞俊

日 時：2021.06.08(火) 9:30～12:00

天気：晴

参加者：壱岐/野口/三嶋/山口

計4名

6月13日(日)の午後に「ちば里山カレッジ」のフィールド研修を「囲いやまの森」で実施するため、講座の時間配分・準備品の確認と作業場所の確認、及び「森の遊び」関連の機材準備をした。当日は曇りのち雨の予報のため 予約済みの熊野神社社務所の部屋をじっくり検分させて頂いた。20名の収容できる広さであり 机などがあり ハンモック作り ロープワークなどの作業に、問題なしを確認して、準備完了。

1. 打合せ等

- ・当日午後の部の担当の山口さんと壱岐は、11時集合し 所要の準備をする。
ステージ座席養生、蚊取り線香準備、機材運搬、旗揚げ、受講生の受付・案内等。
- ・受講生は森で昼食の予定。
- ・午後の部は1時に壱岐の挨拶（約10分）で開始、羽根さんのアイスブレーク15分、2組に分かれ山口・佐竹両さんの森の案内（自然観察を含む）と続く。
- ・2時過ぎから 森の遊びに移る。森の遊び：1) ハンモック作り、2) ロープ遊び（大ブランコ設置・縄梯子・ロープワーク）、3) 自然遊び、3 グループに分かれて実施。ハンモック作りは設置まで含めて約60分、ロープワークと自然遊びグループはローテーションを予定、状況に併せて運用する。4時までの時間はあるが早目に切り上げる計画。雨天の場合は室内のため ハンモック作りとロープワークが主。

2. 作業等

- ・ステージ上部の枯れ枝除去
- ・「森の遊び」用資機材づくり
- ・縄梯子の地際固定用杭打ち
- ・ブランコロープの設定
- ・遊びの広場に散在する玉切材の整理等



山口さんはハンモック端材加工
テーブル上の短木は縄梯子用



縄梯子下端アフリ止め用杭打ち込み

囲いやま森の会活動記録（第 501 回）

壱岐貞俊

日 時：2021.06.15(火) 10:00～12:30

天気：晴

参加者：壱岐/櫻井/西澤/西田/庭野/野口/野口y/三嶋/森岡/山口 計 10 名

心配した空模様だが、熱中症対策にも気を配りながらの作業になった。昨年、里やま講座を抽選漏れになった庭野さんが、1日研修会出席の縁で「囲いやまの森」の活動に参加することになった。勤務があるため都合のよい時だけの出席になるが了解する。

1. 打合せ等

- ・七夕プロジェクト：6月30日(水)9時30分 秋山の森に集合でマダケの切出し30本
- ・庭野さんに里やま講座の出席を勧めた（スタッフとして手伝いながら講座受講）。
- ・里やまアワード記念イベント：9月25日記念講演会、11月21日「囲いやまで森で遊ぼう！」を企画しており皆さんで参加ください。
- ・6月13日(日)「2021 ちば里山カレッジ」の初日が、市民会館及び「囲いやまの森」で開催。写真報告をメール配信します。
- ・竹は周期的に花を咲かせ枯れ生まれ変わる、「紙敷 みなみの森」で淡竹ハチクの枯れ現象を見学：6月20日(日)10時に現地集合

2. 自然観察等

- ・開花：ナンテン、・結実：ムサシアブミ、・ヤマユリの蕾が可愛い 7月初旬に開花？

3. 作業等

- ・ジャガイモ収穫し皆で均等分配、ピーナツ苗植え付け 及び カラス対策を実施
- ・ナラ枯れ対策の状況確認（新規侵入防止措置の網の中にカシナガ発見等あり）
- ・カシナガによるフラスがみられ、スミパイン乳剤をコナラを中心に17本に噴霧。



↑ ジャガイモ収穫
↓ ピーナツ苗植え付け

↑ 網の内部を入念に点検
↓ 捕獲したカシナガ成虫



↑ 開花したナンテン
↓ ムサシアブミ結実

圓いやま森の会活動記録（第 502 回）

壱岐貞俊

日 時：2021.06.22(火) 10:00～12:30

天気：晴

参加者：壱岐/野口/三嶋/福元/山口

計 5 名

定例作業日でない今日は、昼前ごろ様子見に顔を出そうかと自前の畠仕事優先を決め込んでいたところ、花苗の入荷があり、花壇の準備に行くと三嶋さん、はた又野口さんからは留守電ありで、梅雨時の活動できる火曜日は貴重な日であると認識を改めた。総じて、各自、得られた成果にご満悦の様子でした。

1. 打合せ等

- ・花苗はマリーゴールド・メランポジウム。ニゲラは茶色くなったら種取りを予定。

2. 自然観察等

- ・フキ畠のツユクサ、カナムグラ及びイノコズチが処々に繁茂。

3. 作業等

- ・カシナガ対策の監視（脱出防止措置の網の中に次世代カシナガに依るフロスを観察）
(網の上方に新たなフロスを観察、約 5mH 辺り、そのフ拉斯が下方に設置した網の外面に付着。)
- ・道路沿いの花壇脇の除草は刈払機でとりあえずの作業で、植え替えエリアは初夏の枯れた花を除去して雑草を除き ササの除去（取敢えず、花苗量との兼ね合いで数スパンを整備）、次回は空いたエリアにマリーゴールド・メランポジウムを植える。花壇南側も刈払機で除草、散水とポリタンクに給水等々。
- ・ステージ脇の倉庫類のお礼用と福元さん用ジャガイモ堀)
- ・作業台近くの丸太イスに原生粘菌が発生、作業台にも付着しており 防腐剤塗布。



網の中の新フ拉斯



網の棚状部に見られるフ拉斯
上部の新穿入カシナガの仕業か



イスの上にツノホコリ?
(台板上ににも付着)

0622 カシナガの活動状況:

コナラのネット巻き内部から飛び出したカシナガが再突入の穿入によるフ拉斯、5m 上部にも穿入によるフ拉斯、根元にも大量のフ拉斯がみられる。カシナガは 5mm くらいのキクイムシであるが 昨年は大量にコナラに穿入し、今年は卵⇒幼虫⇒サナギ⇒成虫になって飛び出し、さらに大量の成虫が潜入している模様。スミパイン乳剤を 2 回噴霧したが、これからも数回の散布を施し、対策する。



↖ ネットの中にフ拉斯
↖ ネットの上 5m にもフ拉斯
↓ 根元にも大量のフ拉斯



たくさんのカシノナガキクイムシ



← オス メス⇒

